

授業ナビシート（読み解く力 ver.） 3年 国語科「広告のよさや特性をレビューで伝えよう」

○単元で育成したい資質・能力

〔書くこと〕イ：説得力のある文章を書くために、論理の展開や表現の仕方を工夫できる。

○本時のめあて(付けたい力)

- ・レビューを書くことについて、自分の目標を設定することができる。
- ・レビューを書くために必要な情報を理解することができる。

○本時の展開(児童の反応予測・思考の流れ、板書計画等)

(1)「今日の言葉」の発表(2分)

(2)この単元の学習について考える。(5分)

- ・レビューは批評文だと知る。
- ・生活とのつながりを考える。
- ・「握手」の学習時に学んだことを思い出す。
- ・「批評」と「批判」の違いを押さえる。

(3)四つの広告を見て、一番星を多く付けたい広告を選び、理由を発表する。(5分)

(4)単元シートの作成〔本単元の目標・本時の目標を知る〕(5分)

(5)以前に書いた批評文や、モデルとなる批評文を読んで、どのようなレビューを書きたいのか考える。(23分)

(6)自分なりの「理想のレビュー」を決めて、振り返りシートに記入する。(5分)

- ・視点を確認しながら進める。

(7)四つの中から好きな広告を選ぶ。(2分)

- ・視点を意識しながら選ぶ。

(8)学習を振り返る(3分)

- ・今日わかったことを振り返る
- ・振り返りシートを記入する。
- ・次時の学習内容を知る。

思い出して口々に話す。

ノートを見て振り返る。

写真だけを見てすぐに選ぶ。

周りの人の意見を聞いて、変えたいくなる。

何を書いていいのか分からない。

話し合いながら、気付いていく。

書くことを意識して考え直す。

○二つの側面、三つのプロセスとの関係

二つの側面

A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力

B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力

三つのプロセス

①…発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す

②…分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する

③…理解・再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する

A①：広告が伝えようとしていることから話題を見つけ、レビューを書くために必要な情報を集めるための視点を考える。

A②：モデル文などを見ながら、説得力がある批評文に必要な工夫点を見つける。

B①②：グループでのやり取りの中で、自分の意見との違いを考えながら、交流し、情報を整理する。